

No.	分類	意見	回答・町の考え方
1	1 全般	多くの利用者が待ち望んだプールが建設されることは、喜ばしいことです。 また、未就学児童や小学校低学年生やその親等を含めた情操教育の場が新しくなり活用の輪が広がることを期待しています。そして、文化福祉センターに隣接してまさに文化教育の新たな施設となる建物と思います。	新施設が周辺一体を含め子どもから大人まで幅広い利用ができる拠点となるよう、貴重なご意見として引き続き検討していきます。
2	1 全般	建設費高騰や維持費などで議論があるようですが、特に子どもたちへの文化的な発展を考えると、こうした施設は必要に感じます。水に慣れ親しみ、体力を養成するプールと、絵と文に触れる機会のある絵本館。子どもを社会で育てるためにも、無駄な部分はカットするにしろ建設自体は賛成です。	特に子ども達に対しては成長を支えられる施設となるよう、貴重なご意見として引き続き検討していきます。事業費に対して不安に感じられる方もいらっしゃる事は承知しており、建設費用を可能な限り圧縮し、安全かつ効率的な維持管理が可能な施設となるよう、実施設計にて引き続き検討していきます。
3	1 全般	新聞報道によると資材、労務費の高騰で予定価格がアップするとありました。コロナ前より設計の段階で聞かれる言葉です。役場職員や設計事務所積算担当は、予測した予定金額が出せないのでしょうか。または、その予算に合わせた設計ができないのでしょうか？多くの設計事務所は、プロポーザルで予算に合わずと発言しておきながら、実施設計で予算を頭に入れない設計をすることが常態化していると聞きます。	基本計画の時点では、先進事例を基に時点補正を行い算出しておりましたが、基本設計時点での事業費については、建設部材や設備・機器価格上昇、道内での大型工事に伴う人材不足や労務単価の上昇等、様々な不安定な要素により増額となりました。建設費用を可能な限り圧縮し、安全かつ効率的な維持管理が可能な施設となるよう、実施設計にて引き続き検討していきます。
4	1 全般	平米単価110万円を超える建物の価値に見合う施設を期待しています。俱知安町を代表する、町民が誇りに思い、利用しやすい拠点施設をぜひ実現していただきたいです	様々な方が気軽に多用途に利用頂ける施設となるよう、引き続き検討していきます。事業費に対して不安に感じられる方もいらっしゃる事は承知しており、費用圧縮となるよう引き続き検討していきます。
5	1 全般	【町民参加型の設計ワークショップ】 実施設計の際に、町民とのワークショップを開催できないでしょうか？特に、絵本館やプールを利用する子供たちを含む町民の声を反映させることで、よりニーズに合った施設を実現できると思います。外観や内装、家具、サインデザインにさらなる工夫が加えられるのではないかと期待しています。	新施設の整備にあたっては、アンケートやヒアリング、絵本館ワークショップ、庁内プロジェクトチーム、住民説明会等の様々な方法により検討を進めてきました。実施設計においてワークショップは考えておりませんが、多くのの方のニーズに応えられる施設となるよう、引き続き検討していきます。
6	1 全般	【住民参加と情報開示】 i パブコメを募集する時期や話し合いの場などの告知の仕方に問題がある。 →結論ありきの募集では意味がない。 →事業詳細について議員でさえ熟知していない。もっと丁寧に効果的に説明責任を果たすべき。→特に図書室についての不満は多い。複合施設案件を知らない人が多すぎる。ネット環境がない人、用紙を取りに行けない人はどのようにパブコメをするのか？これまでの経緯をどのように示すことができるのか？情報公開やパブコメの在り方を再考してほしい。 ii 話し合いの場にファシリテーターを設置する。 →話し合いの場において育てる会関係者以外は発言しにくい環境になっていた。育てる会の意見を熟知した町職員は中立的立場を維持することが難しい様子が伺えた。よって育てる会を知らない町民は不快感を持ち退席。次回の話し合いには欠席していた。広く多様な意見や新たな住民参加者が参加しやすい環境づくりをすることでその他の事業についてもよい効果が発生するであろう。 →意見の偏りが見られる。 *多様な意見があってもいいべきであり全ての要望や意見を全て取り入れることはできない。議論を丁寧に 行い 経緯こそが大切である。現在行われている駅前通りの案件や観光関連の件などに町民がなぜ意欲的に参加しないのか？出来ない環境を助長していないだろうか？	パブリックコメントの時期は公共施設整備の先行事例等を参考としながら、施設の具体的な内容をお示しできる時期を考慮し実施しています。新施設の整備にあたっては、アンケートやヒアリング、絵本館ワークショップ、庁内プロジェクトチーム、住民説明会等の様々な方法により検討を進めてきました。検討の経過については、町ホームページや紙媒体である町広報誌にも掲載しており、ご意見はパブリックコメント時に限らずお受けしております。 本計画に限らず、今後とも町民の皆様のご意見を取り入れる中で事業を進められるよう、貴重なご意見等して参考とさせていただきます。
7	1 全般	費用の対価を観光客、町外と町民の料金の差から回収して、納得いく額に設定してください。	プール等の施設の利用料については、可能な限り町民の皆様のご負担が増加する事がないよう、貴重なご意見として今後検討していきます。
8	1 全般	駐車場ですが、単独の施設と考えた場合台数が必要と出てくると思います。ただ、役場駐車場、文化福祉センター駐車場を含めて考察すると20台は削減できると思います。どんなに行事が重なっても満杯になることはないでしょう。冬は、行事に合わせて排雪計画を立てれば問題ありません。 検討委員会の段階で緑地公園を半分残すよう意見が出ていました。他の市町村の公共建物などと比べて、緑地の少ないアスファルトだらけの外構は寂しい限りです。	駐車場については、複合施設としての活用と冬期の想定も含め台数を設定しております。ご指摘の通り、これまで緑地であった文化福祉センターの前庭を駐車場として整備することから、良好な景観維持の観点からも可能な限り緑地の確保に努めています。
9	1 全般	【緑の広場との繋がり】 緑の広場と建物のつながりをもう少し考慮していただきたいです。現状の配置では、二つはただ隣接しているだけに見え、連携や繋がっていることが感じられないのが残念です。	新施設と屋外広場、隣接する文化福祉センターも含め積極的な活用が図れるよう、具体的な利用の想定を踏まえて建物の計画と外構計画を合わせて設計を行います。
10	1 全般	文化福祉センター新築記念に贈られたと思われる、ライオンズクラブからの銅像と北電の照明灯はどうしたのでしょうか？貴重な文化遺産が粗末に扱われていないか、教育委員会の文化遺産に対する意見をお聞かせください。	ライオンズクラブより寄贈を受けた銅像については、移設に向け協議を行っているところです。 前庭の照明灯については、老朽化が著しいことから寄贈者と協議を行った上で撤去となりました。今後とも文化的・歴史的に価値のある件については、可能な限り保存・活用してまいりたいと考えております。
11	1 全般	当初予算になかった外装タイル工事で2億円かかるとありました。実施段階でさらにアップするのは、間違いないでしょう。ランニングコストを抑えるためとありますが、ほかの外装材でも同じと考えます。周辺施設と調和をとるとありましたが文化福祉センターが悪目立ちします。何かのレガシーとしたいのでしょうか。	基本設計においては、イニシャルコストは高額となりますが、原則としてランニングコストがかからない点、俱知安町役場庁舎において基調として採用されている点を考慮し、統一感を持った街並みの調和を図ることとして、外装材はレンガ積みを基調として設定していました。全体事業費が高騰している事から、実施設計において、コストバランスを鑑みた外装材の検討を行います。
12	1 全般	【プールと絵本館の繋がり】 現在の設計では、絵本館からプールの風景を楽しむという意図があるようですが、その効果が十分に感じられません。プールと絵本館を一体化させることの意味が薄れてしまわないか心配です。	絵本館はプールの塩素と湿気を物理的に遮断する必要がありますが、日常的に複合的な活用を促進する点に加えて、学校授業や大会開催等の2階観覧スペースや多目的ルームの活用など、具体的な利用の想定を踏まえ、引き続き実施設計にて検討を行います。

13	1 全般	設計は最新と簡潔さを目指して、過度なデザイン性は必要ないです。子どもが行きやすい、町民が集いやすい雰囲気作りをお願いします。絵本館は、もっとフレンドリーで敷居の低い場所になるように開放感を。	施設上必要な維持管理のしやすい機能を確保しながら、利用者にとって利用しやすく親しみを持っていただけるよう、維持管理とデザインのバランスに配慮し、多世代交流を活性化できるような工夫を検討します。
14	1 全般	【維持管理とデザインのバランス】 シンプルで維持管理がしやすい外観や内装設計が理想的かもしれませんが、意匠をもう少し高めても良いのではないのでしょうか。利用者が施設に親しみを持ち、使いたいというモチベーションが生まれるよう、多少の工夫が必要だと考えます。	施設上必要な維持管理のしやすい機能を確保しながら、利用者にとって利用しやすく親しみを持っていただけるよう、維持管理とデザインのバランスに配慮し、多世代交流を活性化できるような工夫を検討します。
15	1 全般	【ユニバーサルデザインの採用】 外国人も利用しやすい、ユニバーサルデザインの導入を検討していただきたいです。俱知安は国際的な観光地でもあるため、誰もが使いやすい設計が望まれます	エレベーターの多言語対応や、日本語と外国語を併記したサイン計画など、外国人も含めてだれもが利用しやすいユニバーサルデザインの考え方にに基づき、設計を行います。
16	1 全般	【構造の再検討】 コンクリート造は、無機質な印象を与えがちで、絵本館や子供向けの施設としては寒々しい感じがするかもしれません。他の構造、または混構造の選択肢も検討していただけないでしょうか？	本施設は、耐久性、対候性の観点から鉄筋コンクリート造としています。内装に関しては、無機質な印象とならないよう、内装木質化や賑やかさや楽しさを感じられる家具計画等を積極的に取り入れ、暖かい印象となるように空間の設計を行います。
17	1 全般	【自然環境との調和】 羊蹄山の眺望が期待できないかもしれませんが、俱知安町周辺の美しい自然を積極的に取り入れた設計にしていきたいです。景色を楽しみながら、本を読んだり、プールを利用したりできる場所にしてほしいです。夏、屋上の利用も考えてほしいです。	明確な羊蹄山への視点場の形成は建物の配置上制約がありますが、駐車場側（東面）には積極的に窓を設け、周囲の自然の風景を含めて羊蹄山の一部を感じられるよう設計します。安全上の観点から屋上の利用は想定しません。
18	1 全般	【浸水対策について】 施設用地は浸水想定区域に指定されていますが、浸水対策はどのようにされるのでしょうか？万一、建物内に浸水し通常電源喪失した場合の非常用電源はどうなりますか？	浸水対策としては、キュービクルの屋上設置、絵本館を2階に設置することによる蔵書の保護、出入口に止水シートを設置可能な計画としています。電力会社側による停電の場合はバッテリー搭載の非常用照明が30分間点灯します。他のコンセント電源の確保などについては太陽光発電による電力供給などコスト面を含めて検討します。
19	1 全般	【複合施設の問題点】 i 狭い敷地にそれぞれ多くの面積を必要とする施設を作ることは難しい。 →絵本館、プールそれぞれにどのくらいの面積が割り当てられるのでしょうか？ 本の管理に必要な書庫や修理作業室、絵本館設立理念にのっとった場所づくり、新設に値するプールの規模、等々考慮すると現在の敷地の中に併設することに無理がある。 ii 本は湿度管理が大切。プールと併設するべきでない。 →維持管理費など経済面での支出増。職員の業務内容の複雑化。施設管理職の高度専門性を確保できるのか。 →一部情報によると吹き抜けとなっているようですが、暖房費、湿度管理などの対策は？	基本設計時点では、プール用途面積約1,090㎡、絵本館・多目的ルーム635㎡程度としています。 絵本館は、プールの塩素と湿気を物理的に遮断します。また、絵本館の室内圧は陽圧に設定し、共用部を経由してプールより湿気を含んだ空気が流入しないよう配慮します。 絵本館内は除湿及び加湿を行い、本に対する適切な湿度管理を行います。 吹き抜けに関しては階段廻りに必要となる吹き抜け空間と合わせて必要十分な規模として計画します。階段廻りに限定した空間の為、暖房費への影響はほとんどありません。 職員の業務内容や施設管理職の専門性確保等につきましても、現在実施中の「体育施設等の管理・運営に係る官民連携手法導入可能性調査業務」の内容も踏まえながら、適切なものとなるよう検討を進めていきます。
20	1 全般	来訪者と住民が交流できる施設として活躍してほしい。 異文化交流できるプール そしてITを使った省スペースな図書館機能が欲しい	新施設及び周辺一帯で様々な方が積極的な交流し多用途に活用頂けるよう、貴重なご意見として引き続き検討していきます。本町では令和4年より電子図書館を導入するなどICT化を進めておりますが、新施設でも引き続き積極的なDXの促進を図っていきます。
21	1 全般	歳の方も利用しやすい様、カフェと図書館を併設したらどうか	新施設は多世代の交流促進を目的としており、高齢の方でも気軽に利用しやすい環境づくりを目指しております。物販等スペースは常設での設置及び併設は考えておりませんが、屋外での移動販売やイベント活用を想定し屋外電源や水栓などの設置を考えております。 図書館については、現時点で本施設と併設の想定はありませんが、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。まずは現在の公民館図書室の内容の充実や、利便性の向上を図るとともに、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。

22	1 全般	<p>どういうコンセプトの施設であるか、を表現する際に「プール絵本館」だとその建物は「プール」または「絵本」のどちらかに興味関心がある人向けの施設のように感じられてしまう。より広く、町民や町を訪れる方が集い、交流できる施設であるという打ち出しかたの方がより魅力的に感じられると思う。一例としてオーストラリアの https://www.ballarataquaticcentre.com/ を挙げたい。ここは名称が「アクアティック&ライフスタイルセンター」となっており、その名称の通り、水を通じた様々なアクティビティを実施しており、ライフスタイルとしての運動を訴求している。</p> <p>また、その他のハードウェア・設備的な点についてのコメントとして；</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大きな水泳大会や各種プロスポーツの合宿誘致などを見据え、プール水深がより深いレーンを設ける。 ② 水泳大会の開催を見据えたダイビングブロックの設置（通常時は使用不可にする） ③ 応援席・観覧席の設置 ④ フィットネスジムの設置 ⑤ ヨガやピラティスなどのレッスンに使用できる多目的室的設置 ⑥ 利用者や住民の憩いの場となり得る、カフェ/リテールスペースの設置 ⑦ 幼児向けプレイルームの設置 ⑧ プール出入り口の強制シャワーエリアに、手荷物が濡れないような荷物受けの設置 	<p>新施設の主たる機能はプール及び児童図書施設となりますが、交流ホールや多目的ルーム等も含め交流拠点として多用途な活用を想定している点をご指摘の通りです。ご提供頂いた事例については貴重な事例として参考とさせて頂きます。新施設の名称については計画名称にとらわれずに、公募等含めて柔軟に検討していきます。</p> <p>基本設計において、メインプールの水深は多くの世代が利用可能なプールにする事を想定し1. 1メートルとしております。レーン毎の水深変更は安全面の観点から想定しておりませんが、実施設計において引き続き適正水深について検討していきます。また、各コースには取り外し可能なスタート台の設置を予定しています。観戦スペースは1・2階に備え、2階部分の観覧窓は木製建具等で開閉可能とし絵本館の読書/フリースペースとしても利用可能な設えとしております。トレーニング器具の設置は考えておりませんが、多目的ルームでのスタジオ利用等は想定しております。物販等スペースは、常設での設置及び併設は考えておりませんが、屋外での移動販売やイベント活用を想定し屋外電源や水栓などの設置をしております。独立したプレイルームの想定はありませんが、幼児向け図書のスペースは対象の方が利用しやすい設えを検討しています。荷物受けについては、貴重なご意見として備品選定時の参考とさせて頂きます。</p>
23	1 全般	<p>【経済面】</p> <p>i プール修理費7千万 →プール修理費は当時約7千万の見積りだったと聞き及んだ。新築よりはるかに安価であるし、集っていた住民にも親近感のある場所だ。なぜ修理して使わないのか？</p> <p>ii 予算が39億になった経緯の情報開示 →関係職員及び複数町民の視察後説明がまま併設が決まり予算が膨大になったと聞き及んでいる。交付金の種類や充当の仕方なども公開すべきだし、どのようにして視察者を選抜したのか、視察報告も含めて明らかにしてほしい。不明点が多すぎる。</p> <p>iii プレハブ絵本館 →万が一、どうしても絵本館単独新築意志が強く、図書館と差別化したいならば現在のプレハブは想像以上に立派なので十分役割を果たすことができるでしょう。建物にこだわる必要性はない。1棟2700万×10棟あれば十分であり財政的にも本を購入する余裕も生まれる。 →展開の仕方によっては、個性的で活用しやすく、多角的可能性が拡大する事業になる可能性がある。どんな事業にも一長一短はあるので検討するべき。補足だがプレハブ継続使用について職員に質問した方によると、質問に対して真摯な受け止めをいただけなかったとのこと。このような対応ではバブコメ者や協働者が少数になってしまうことを助長してしまう。改善してほしい。</p> <p>iv 予算充当の仕方 →絵本館設立当時、建物よりも本に財源を充当すべきという理念が進められたはずなのに、建物の方に財源が集中しすぎていないだろうか。また、マンパワーへの予算付けはどうなっているのか？本や児童、教育にかかわる人材も専門職である。軽視した給与体系はよくない。</p> <p>v 単純計算3億4000万（プール修理7000万+プレハブ10棟絵本館2億7000万）→上記は雑な計算だが、方法によっては10億以下で十分対応可能な施設を作ることができることがわかる。重要なのは建物ではなくて中身である。本や人材、運営、社会教育の充実などを重視して予算を充当する等、中身のある町づくりをしてほしい。</p> <p>vi 財源確保と教育費 →ヒラフの上下水道問題等による膨大な財政赤字が予想される中、寿都や神恵内の核ゴミ受入関連の交付金による財源確保、岩宇地区の原発依存、国による原発推進のための財政誘導に歪められないことを確約してください。核ゴミを受入れない条例をニセコや蘭越他、後志広域で採択しています。適地とされる地帯が小面積でも存在するのだから俱知安町でも採択を進めるべき。 拙速で安易な規制緩和と適切な規制無の急速な観光化による町民分断が既に始まっているのに、原発関連施設誘致による町民の更なる分断や生活環境の汚染などに陥らないことを再確認したうえですすめて下さい。 本来であれば教育関連費の公的支出の増額が望ましいですが、財政事情を考えると容易ではない現状を踏まえて財政に占める教育関連費を削らないという選択をして下さい。</p>	<p>町営プールについては、竣工から40年が経過し天井鉄骨部材が落下するなど躯体・設備とも著しく劣化しております。令和3年度に実施した旧町営プールの診断調査に基づく改修費用は当時の概算で399,487千円となりますが、改修を行った場合でも事後保全のため鉄鋼劣化等を根本的に解消する事は難しく、耐震基準やバリアフリー基準を満たしていないことから、長期的な視点で建替が望ましいと判断し、検討を進めております。</p> <p>新施設の整備にあたっては、アンケートやヒアリング、絵本館ワークショップ、庁内プロジェクトチーム、住民説明会等の様々な方法により検討を進めてきました。検討の経過については、町ホームページや紙媒体である町広報誌にも掲載するなど情報発信に務めてきたところです。</p> <p>俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。これら動的な要素や雰囲気づくりはユニットハウスを活用した現在仮移転中の絵本館では難しく、大幅な増設は敷地確保が困難であると考えており、新施設は必要なものと考えております。</p> <p>絵本館の蔵書購入に係る予算については、新施設整備に関連した増減は生じておりませんが、蔵書及び教育等の人的な支援については、大変重要であると考えております。その他ご意見含めて貴重なご意見として今後の参考とさせて頂きます。</p>
24	2 プール	<p>プールは維持管理費が大変です。さらに現代は水資源が枯渇しているのになぜ作るのですか？学校教育課程に必要な単位を履修するために必須と聞きましたが、そのためにこれほどの財源を使う必要はないです。また、資源不足なので、本当に必要なら壊れている古いプールを修理してください。なんでも、新しいものを作るのはよくないです。物を大切に使うことを望みます。</p>	<p>旧町営プールについては、竣工から40年が経過し天井鉄骨部材が落下するなど躯体・設備とも著しく劣化しております。改修を行った場合でも、事後保全のため鉄鋼劣化等を根本的に解消する事は難しく、耐震基準やバリアフリー基準を満たしていないことから、長期的な視点で建替が望ましいと判断し、検討を進めております。</p>

25	2 プール	<p>【使用中止プールの修理と単独使用】</p> <p>i SDG s 取組 →限りある資源を大切に持って、今あるものをできる限り有効に活用してほしい。膨大な財政を投入しての新築を推進することが地球環境に与える影響を考え、自然破壊をしなければ確立しえない自然エネやコスト重視の取り組みではなく、省エネやマイクロ単位での真のSDG sに取り組みべき時代である。加えて修理費の方が新築よりも費用が安いのがなぜ新築を進めるのでしょうか。産業が人の生活を破壊していないでしょうか。</p> <p>ii 情報公開と意見交換 →プールは水道代金他維持管理が膨大。財源確保できるのでしょうか。 特に、これまでも、プールの維持管理を適切に行ってこなかったという経緯があり、改善策などを含めて着工前に多角的に検討し解決すべき点が多い。問題点の明確化、解決策や専門職の確保の目途や指針が明確化してから更に公開討論やワークショップなどを経るなどの手続きが全くないことへの不信感をまずは払拭すべき。</p> <p>iii プール単独が望ましい →万が一他施設と併設した場合、耐用年数や維持管理に難があるプールが、故障などにより施設の一部としてそこだけクローズされるなど廃墟化、危険地帯化する恐れが存在する。</p> <p>iv 補足 →水泳授業は実技を伴わない座学でも可。授業時間数の規定もない。感染症対策などが厳密になってきているということも考慮し拙速な建設をせずに、丁寧な議論や調査・情報公開の後に推進いただきたい。</p>	<p>旧町営プールについては、竣工から40年が経過し天井鉄骨部材が落下するなど躯体・設備とも著しく劣化しております。改修を行った場合でも、事後保全のため鉄鋼劣化等を根本的に解消する事は難しく、耐震基準やバリアフリー基準を満たしていない事から、長期的な視点で建替が望ましいと判断し、検討を進めております。プール施設は燃料費など維持管理コストが大きい施設である事はご指摘の通りで、建設費用を可能な限り圧縮し、安全かつ効率的な維持管理が可能な施設なるよう、実施設計にて引き続き検討していきます。</p> <p>これまでの検討にあたっては、町民含む様々な対象へのアンケート実施や関係者へのヒアリング、絵本館ワークショップ、庁内プロジェクトチーム、住民説明会など様々な方法により進めてきました。引き続き広報やHP等を通じて情報発信に努めてまいります。</p> <p>学校での水泳授業については、適切な水泳場の確保が困難な場合には取り扱わないことができますが、水泳の事故防止に関する心得については、必ず取り上げることとなっております。日本は海に囲まれ豊かな河川が多い国土であり、国内各地での水害も身近な脅威であります。全身の持久力と安全意識を身につけて、安全に水辺での活動を楽しむ観点から、実技での水泳授業は必要であると考えております。</p>
26	2 プール	<p>【1階の交流ホールの広さ】 1階の交流ホールが狭いように感じます。多世代交流を促す場として機能するのか、それともただの待合場所になってしまうのか懸念があります。</p>	<p>スペース上は限りがありますが、プール、絵本館等の利用者のみならず、様々な方が出会い交流が促進される憩いの場として、居心地の良い空間を計画します。</p>
27	2 プール	<p>【プールの設計】 プールの7レーンは多すぎるかもしれません。また、水深1.1メートルは大人には浅すぎて泳ぎにくいのではないのでしょうか。少なくとも一つのレーンは1.3~1.5メートルに変更してみてはいかがでしょうか。</p>	<p>基本設計において、メインプールのレーン数は、学校授業やサークル利用・個人利用のバランスを鑑み旧プール同様の7コースとし、水深については、多くの世代が利用可能なプールにする事を想定して1.1メートルとしております。プール毎の水深変更は安全面の観点から想定しておりませんが、実施設計において引き続き適正水深について検討していきます。</p>
28	2 プール	<p>【プールの利用促進】 プールの利用率を高めるための工夫が必要だと思います。天井の高さによるエコーなど、音響面の配慮もお願いしたいです</p>	<p>通年プールを想定する新施設においては、利用率を向上のための方策が必要な点をご指摘の通りと考えております。運営面での想定では指定管理事業者によるレッスン等の自主事業の実施などを想定しております。また、プールの音響対策としては壁面に吸音材を設置するなど内部の反響音に配慮します。</p>
29	2 プール	<p>プールについて全長が25メートル取れないと聞きました。大会誘致も出来ない長さでは将来的にどうなのかと思います。</p>	<p>新施設のメインプールは旧プール同様25メートルとなります。</p>
30	2 プール	<p>温浴施設のない俱知安についてプールに付帯施設の浴室などはないのでしょうか。</p>	<p>新施設は施設の規模および運営面での想定から入浴設備の付帯は想定しておりません。本町において温浴施設を望む声があることは認識しており、議会からもそのような質問もでております。本整備とは別となりますが、引き続き、温泉施設の実現を目指し調査・研究を進めてまいります。</p>
31	3 絵本館	<p>社会教育施設ができるのはとてもいいことですが、俱知安には家庭の本棚のような図書館と壊れたプールがあります。プールは修理して使えばいいし絵本に特化した施設ではなく図書館が必要だとも思います。また、図書専門職も必要です。現在は専門職を入れないという方向で進んでいるようで疑問に思います。プールの修理、リフォームと絵本を含めた、図書館の拡張司書さんの雇用が必要だと思います。</p>	<p>旧町営プールについては、竣工から40年が経過し天井鉄骨部材が落下するなど躯体・設備とも著しく劣化しております。改修を行った場合でも、事後保全のため鉄鋼劣化等を根本的に解消する事は難しく、耐震基準やバリアフリー基準を満たしていない事から、長期的な視点で建替が望ましいと判断し、検討を進めております。</p> <p>俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。これら動的な要素や雰囲気づくりを継承しながら、複合的な活用により子どもだけではなく、より多世代の交流促進となるような施設を目指しております。</p> <p>現在の公民館図書室の職員は司書資格を取得しておりますが、絵本館職員の司書資格の必要性につきましても、運営面を含めて検討していきます。</p> <p>図書館の建設につきまして、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。まずは現在の公民館図書室の内容の充実や、利便性の向上を図るとともに、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。</p>
32	3 絵本館	<p>絵本館＝利用対象がほぼ子供の施設、ではなく、子供から大人まで利用しやすく本当にあって良かったと思える施設にしてほしい。素敵な「図書館」の存在は町の魅力にすらなります。大人にも魅力に映る「図書館」を！プールがついているなら尚更です。子供を待つ大人たちも自分の時間を有意義に使えるような蔵書＆読書スペースを希望します！</p>	<p>俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。複合的な利用を想定し2階観覧スペースの観覧窓を木製建具等で開閉可能とし、日常的には絵本館の読書／フリースペースも兼ねた設えにするなど、必要スペースをコンパクトかつ十分に確保し、多世代の交流促進となるよう引き続き検討していきます。</p>

33	3 絵本館	<p>また絵本館と図書館は何故同じ館内で展開できないのでしょうか？静かな図書館と楽しさの絵本館の騒音の問題などは簡単にクリアできると思います。</p>	<p>俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。これら動的な要素や雰囲気づくりにおいて、必ずしも図書室との複合化が優先ではないとの考えから本計画を進めてきました。</p> <p>図書館の建設につきまして、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。まずは現在の公民館図書室の内容の充実や、利便性の向上を図るとともに、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。</p>
34	3 絵本館	<p>絵本館よりも図書館の必要性を感じます。俱知安の図書館は利用価値が全くありません。絵本館やプールの建設以上に図書館の建設や今ある社会教育施設の充実を望みます。あえて言えば絵本館は今のプレハブで十分に子供たちは満足しているようです。このまま活用してほしいです。膨大な費用をかける必要はないです。</p>	<p>俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。これら動的な要素や雰囲気づくりは現在仮移転中の絵本館では難しく新施設は必要なものと考えております。</p> <p>図書館の建設につきましては、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。まずは現在の公民館図書室の内容の充実や、利便性の向上を図るとともに、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。</p>
35	3 絵本館	<p>【現在の敷地には図書館の建築を】 i 理念・目標の再確認 →現代の図書館は貸本屋としての機能だけでなく多様化している。絵本館と重なる理念もあることから、図書館新築として改めて計画を進めていくことで、長年において町民の為に絵本館づくりに携わって来た職員およびボランティアの次の目標であるところの「絵本館の次は図書館」を進展させていくべき時が来ている。 ii 図書室と絵本館では不十分 →絵本館で育ち成長した人の受け皿になる専門職が在籍する図書館が必要。 →住民の知る権利、読む自由、学び等、図書館の公共性や市民の要望、公平性において図書室と絵本館だけでは不十分。 iii 町民全体の受益 →図書館は多くの美術館系の施設と違い誰もが無料で利用できる公益性の高い施設であることが一番の特長です。風土館にある様々な資料も早急にデータベース化する必要があり、それらの文献に誰もがアクセス可能な環境づくりや、俱知安町にしかない情報及び知識を求めている人へ適切に開放する必要がある。 iv 公約の実行による住民の信頼感獲得 →文字町長の第1期目の公約である図書館設立を果たすことにより町民の受益を増し、行政への信頼を得ることが今後の町政においても不可欠。 v 地域格差 →全国自治体に図書館がないのは23%(2023年6月現在)。図書館がないことによる地域格差が生まれていることに対応すべき</p>	<p>町営プールと絵本館は老朽化のため早急に建て替えが必要と判断し、複合施設として計画を進めています。</p> <p>従来の絵本館があった青少年センターと世代交流センター跡地は利便性が高く、プールや絵本館の利用者を含め、多世代が集いやすい場所として用地を選定しました。</p> <p>図書館の建設につきましては、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。</p> <p>まずは現在の公民館図書室の内容の充実や利便性の向上を図るとともに、町長の公約にもありますとおり、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き町民や利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。</p>
36	3 絵本館	<p>【人員配置～司書の配置が必須】 i 絵本館への専門職や図書館司書の配置を育てる会などが拒否してきた結果、読み聞かせボランティアや育てる会などが一部の役割を担ってきたことについての弊害 →長期間牽引してきたボランティアのセミプロ的な不明慮な立ち位置により一般町民や転勤などによる新規利用者が絵本館活動に介入しにくい状況が発生している。 →職員ではないため責任の所在が不明確なうえに流動的なボランティアの善意に頼りすぎることは好ましくない。 →長年関わってきた方々の存在による新職員の萎縮や反感の助長 ii 専門職の設置 →絵本館設立にかかわってきた当時の職員の中には司書職に相当し理念を理解した短期雇用者が存在したが、現在は職員における理念の継承に至っていない。加えて様々な事由によりボランティア団体においても協働者や理解者が育っているとは言えない。ボランティアに頼るのではなく専門職を配置することでそれらの問題を回避することができる。加えて献身的に活動してきたボランティアの更なるスキルアップにもつなげて頂きたい。 iii 地域格差・教育 →司書が配置されていなかった結果、絵本を卒業した児童などの次のステップへ誘導できていない。よって、現代の活字離れやネットによる弊害を助長している。 →蘭越図書館では資格無しで就職した場合、就職後にすべての職員が司書を取得して活動している。知る限りでは京極やニセコ、余市等ほとんどの後志自治体に配置されていると聞き及んでいる。町内に専門職がないのは極めて不便であり地域格差を助長するものである。(司書不在の結果発生する良否点については、たくさんあるが、今回のパブコメの案件に関連性が薄いので割愛する。ぜひ司書の配置を検討していただきたい。) →また公共プールを配置することを決定したのであるから、設置目的を明確化して有効活用するためのロードマップを提示するべきである。建設だけで終わるのではなく、活用に向けたフォローアップ、運用や応用に向けた住民参加による協働への根気強い働きかけが求められる。</p>	<p>絵本館職員の配置について、専門職は人材確保の観点からも容易に配置できるものではありませんが、複合拠点施設における絵本館の運営においては、新たな図書館や学校図書室との連携といった、町全体の読書活動を意識しながら読書活動の中心となれる職員が理想であると考えています。</p> <p>このような役割を担える人員配置や運営体制となるよう、ご意見がありました司書の配置についても近隣町村の例を参考にしながら検討していきます。</p>

37	3 絵本館	俱知安町の図書館は脆弱である。絵本も図書の一部であるので、図書館と統合し、俱知安町プール図書絵本館としてはどうか？	俱知安町の絵本館は、遊びながら・走り回りながら自由に図書に触れ合え、青少年センターや世代交流センターと一体的に活用されてきた本町独自のユニークな施設と考えております。これら動的な要素や雰囲気づくりにおいて、必ずしも図書室との複合化が優先ではないとの考えから本計画を進めてきました。 図書館の建設につきましては、以前から町民の皆様の声をいただいていることは重々承知しております。まずは現在の公民館図書室の内容の充実や、利便性の向上を図るとともに、本町の図書館の望ましい姿について構想づくりに着手するため、引き続き利用者の皆様からのご意見をいただきながら検討を進めていきます。
38	3 絵本館	絵本館の平面プランですが、普段の利用者数より倍以上の座席、面積がとられているように感じます。多目的ルームをもう1スパン増やすべきだと思います。できれば、コミュニティ会館機能として東栄会事務室機能に使用できるよう検討願いたい。町内有志の絵本館読み聞かせなどはいかかでしょうか。	絵本館については、子どもの目線にあった書棚の配置などにより面積は拡大しております。また、多目的ルームに移動間仕切を採用し、2階のプール閲覧スペースの観覧窓は木製建具等で開閉可能なものとし、絵本館の読書／フリースペースとして共用するなど、コンパクトかつ多様な活用が可能となるよう検討してきました。 現時点で大幅な見直しは想定しておりませんが、多様な利用環境が創出されるよう、実施設計にて引き続き検討していきます。
39	3 絵本館	【絵本の蔵書数について】 基本設計では開架蔵書数31,260冊、閉架蔵書数7,560冊、合計38,820冊となっています。日本図書館協会の直近データによると、町村立図書館の蔵書数52,547千冊のうち、児童書16,253千冊(約31%)となっています。また、人口規模～1.5万人での蔵書数133,661冊となっており、児童書割合約31%と想定すると、約41,435冊となります。さらに、国際子ども図書館の直近データによると、蔵書割合のうち絵本は32%となっており、上記の児童書割合想定冊数の32%と想定すると、約13,260冊となります。ちなみに俱知安町の人口統計データによると、0～9歳児は1,313人で、上記の絵本蔵書想定冊数に対し1人あたり約10冊の絵本蔵書数となります。 以上のことを踏まえ、絵本館というよりは児童図書館(子ども図書館)としての利用を想定し、児童が机椅子を使って本を黙読したり、宿題などの調べ物もできるようなスペースをもう少し広く設計した方が良いのではないのでしょうか？	当施設はいわゆる「絵本」だけではなく、児童書や歴史・文化・科学図書・外国語図書など様々な書籍があります。交流拠点と位置づけている点からも、読書やフリースペースの確保は重要と考えております。新施設は多目的ルームに移動間仕切を採用し可変性ある利用を可能とし、2階のプール閲覧スペースと絵本館の読書／フリースペースと共用するなど可能な限りスペース確保を図ってきました。引き続き実施設計においても検討していきます。
40	4 その他	【環境建築認証】 この施設で、環境建築の認証取得を目指す考えはありますか？持続可能な建築のモデルケースとしても期待しています。	環境建築の認証取得はしませんが、数値上は「ZEB Oriented」相当（一次消費エネルギー30%以上削減+未評価技術導入によるさらなる省エネ）を目標とします。
41	4 その他	脱炭素社会の実現に向けて、質問と要望があります。 ①省エネ施策として高性能断熱材とLow-E複層ガラスを使用されますが、断熱等性能等級を教えてください。	本施設は、非住宅用途であるため、断熱等性能等級による評価はありませんが、数値上は「ZEB Oriented」相当（一次消費エネルギー30%以上削減+未評価技術導入によるさらなる省エネ）を目標とします。
42	4 その他	②Low-E三層複層ガラスを使用しない理由を教えてください。	費用対効果を考慮し、基本設計ではLow-E複層ガラスとして設定しています。施設全体の費用対効果を踏まえて今後詳細に検証します。
43	4 その他	③断熱等性能等級は等級7となるように努力していただきたいです。 近隣のニセコ町役場庁舎は、断熱性能（UA値）が0.18W/m2Kに達し、断熱等性能は等級7相当です。新設するプール絵本館は、環境負荷低減と言いつつも、再生可能エネルギーは補助的なものに留まっていること、50年という長期間使用することを踏まえて、同様の数値になるよう努力していただきたいです。	本施設は、非住宅用途であるため、断熱等性能等級による評価はありませんが、数値上は「ZEB Oriented」相当（一次消費エネルギー30%以上削減+未評価技術導入によるさらなる省エネ）を目標とします。
44	4 その他	町長は「本年度は、地球温暖化対策地域推進計画及び俱知安町環境基本計画を包括し、地域の環境及びエネルギー課題解決に向けた俱知安町ゼロカーボン戦略を策定いたします。」と所信表明されています。ゼロカーボン戦略を策定されるのであれば、可能な限りの環境負荷低減を目指し、省エネのための検討を期待しています。	本施設は、空調補助として地中熱ヒートポンプなど再生可能エネルギーの導入を想定しており、断熱性の向上等により「ZEB Oriented」相当の省エネ性能の実現を予定しております。